

# PRESS RELEASE

一般社団法人静岡県信用金庫協会

## 静岡県内信用金庫の「後見支援預金」の取扱い実績について

(一社)静岡県信用金庫協会の傘下の9信用金庫は、「後見支援預金」(家庭裁判所の「指示書」がなければ出金等ができない預金)の全国初の取扱いを、平成29年7月～8月に開始してから5年を経過し、県内各地で多くの方々にご利用いただいております。

取扱実績につきましては、自然体での取り組みで令和4年9月末655口座、171億円と、有利息型、無利息型ともに増加しています。

預金者(成年後見人)は、手続きに慣れている弁護士等の専門職後見人が中心ですが、メインバンクとして利用している信用金庫に相談し、口座を開設する親族後見人も増えております。専門職後見人からは「制度ならびに取扱いの理解が進み口座開設手続きはスムーズに行われている。」との声や親族後見人からは「後見支援預金を作成するタイミングで複数の金融機関にある口座をひとまとめにすることで管理しやすくなる。」との声が聞かれているところです。

今後も静岡県の信用金庫は、本預金を成年後見人による厳格な財産管理と顧客利便性確保に資する重要な預金として位置づけし、県内約400の店舗のネットワークを生かして取り組んでいく所存です。

記

取扱実績(静岡県内に本店を有する9信用金庫の合計)

	(参考)令和4年3月末実績		令和4年9月末実績	
	口座数	残高(百万円)	口座数	残高(百万円)
有利息型普通預金	424	9,327	432	9,843
無利息型普通預金	204	6,791	223	7,311
合 計	628	16,119	655	17,154

